

「男女共同参画」

だれもが自分らしく輝くために！

「男女共同参画」とは、私たちが持っている「男らしさ」、「女らしさ」についてのイメージ・意識・考え方にとらわれず、一人ひとりを尊重し平等に扱うという考え方のことです。

暮らし方や働き方の多様化が進む中、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を進め、女性の就業や再就職だけではなく、男性の家事・育児への参画、また、多様な人たちが地域活動に関わる時間を増やすことが大切です。あらゆる分野へ男女共同参画の視点を取り入れることは、新たな視点や多様な発想を生み、より多くの人材の活用につながります。

ワーク・ライフ・バランスのとれた生活を心がけ、男女共同参画社会の実現へとつなげていきましょう。

平成28年度 男女共同参画推進事業活動報告



第1回ばらネットセミナー

「防災の心得」これだけは
知っておこう!西尾市の現状と課題

- ◆日にち:平成28年7月2日(土)
- ◆場所:幡豆いきいきセンター
- ◆講師:西尾市役所
危機管理課 加藤 美穂 氏

☆本市の被害想定を学び、地域防災の担い手として活躍できるよう知識を深めました。

第2回ばらネットセミナー

「女性の活躍推進セミナー」
～企業を成長に導く女性の活躍～

- ◆日にち:平成28年8月23日(火)
- ◆場所:西尾商工会議所
- ◆講師:岡崎ビジネスサポートセンター Oka-Biz
副センター長 高嶋 舞 氏

☆女性の活躍推進に向け、企業における先進的な取組事例を学びました。市内の事業所16社が参加しました。

第3回ばらネットセミナー

※公益財団法人あいち男女共同参画財団サテライトセミナー

「パパ・ママのための防災セミナー」

- ◆日にち:平成28年10月13日(木)
- ◆場所:福地ふれあいセンター
- ◆講師:一般社団法人
スマートサイバープロジェクト
かもん 掃部 まゆ 氏



☆子育て中のパパ・ママが参加しやすいセミナースタイルで、被災地ママが直面したリアルな体験談を聞き、家族として何ができるかを学びました。

第4回ばらネットセミナー

「家庭で地域で、できることって何?」
～みんなで守ろう!地域の安心・安全を～

- ◆日にち:平成29年2月15日(水)
- ◆場所:横須賀ふれあいセンター
- ◆講師:西尾警察署/お笑い劇団 笑劇派



☆空き巣等の被害状況やその手口を学び、防犯活動を通して、地域の多様な人材の活躍について考えました。

西尾市の男女共同参画についての取組は、市民活動グループばらネットと行政との協働により実施しています。



西尾市は、女性の 活躍促進宣言をしました



「女性の活躍促進宣言」とは、女性の活躍促進に向けた取組について、企業等が表明する「宣言」で、愛知県が募集しています。西尾市は、平成28年11月1日に宣言をしました。

【女性の活躍促進宣言】

- ①女性が活躍できる職場であることを積極的に広報し、女性の採用試験受験者の拡大を目指します。
- ②男性職員の子育て目的の特別休暇について、取得促進を図ります。男性職員が積極的に育児に参加できるように職場の雰囲気作りを促進します。
- ③女性職員の能力開発や意識向上を図り、女性職員の管理職登用率の向上を目指します。

市政世論調査の結果より… 社会全体の意識改革を進めましょう!

*第37回市政世論調査…「男女共同参画社会の意識」について聞いてみました。

市政に対する市民の皆さまの考えや要望を幅広くお聞きし、市政に反映することを目的として、平成28年8月に、無作為抽出した20歳以上の市民3,000人を対象に市政世論調査を実施しました。その中で、「男女共同参画社会の意識」について調査したところ、女性の活躍や男性・女性にとっての仕事と家庭のあり方については、約8割の方が、社会制度や職場環境の整備が必要であると同時に、社会全体の意識改革が必要と考えていることがわかりました。

西尾市校区コミュニティ連絡協議会研修会 ～地域における男女共同参画の推進～

日にち:平成28年11月8日(火)
講師:中島 美幸 氏(愛知淑徳大学講師)
テーマ:市民と行政との協働によるまちづくりにおける
地域コミュニティの役割



私たちの最も身近な暮らしの場である地域において、男女共同参画を推進していくことを目的として、西尾市校区コミュニティ連絡協議会が主催する研修会が行われました。少子高齢社会の進展と人口減少が進む中、女性の活躍に期待が高まる一方で、日本における女性の活躍度が国際的にも低いことなどを学び、地域における男女共同参画の推進について、より一層、実践的な取り組みが必要であると感じました。講師の歯切れのいい、迫力のある話し方に、聞き手もパワーを頂き、地域づくりにおける協働の意味や地域における若い人たちや女性参加の必要性を痛感した研修会でした。